

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【公表番号】特表2007-520827(P2007-520827A)

【公表日】平成19年7月26日(2007.7.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-028

【出願番号】特願2006-552223(P2006-552223)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 1 4 6 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月11日(2008.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各賭けがイベントグループから選ばれた第1の個数のイベントの選択と、前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの各参加者の選択と、賭け金とを有する複数の賭けをコンピュータプロセッサにおいて受け付けるステップと、

賭けプールを構成するよう前記複数の賭けの賭け金を集約するステップと、

少なくとも部分的に前記賭けプールの賭け金に基づき、前記複数の賭けの当選に対する払戻金額をコンピュータプロセッサにおいて決定するステップと、
から構成される方法であって、

前記複数の賭けの第1の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントは、前記複数の賭けの第2の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントと異なるイベントから構成される方法。

【請求項2】

請求項1記載の方法であって、

前記イベントグループの各イベントの当選参加者を特定する前記イベントグループの結果を受け付けるステップと、

前記結果に少なくとも部分的にに基づき、前記複数の賭けの1以上の当選を決定するステップと、

をさらに有する方法。

【請求項3】

請求項2記載の方法であって、

当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各参加者の少なくとも一部が前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応し、前記複数の賭けのうちの前記賭けが指定されたイベントの当選参加者を含むか否かに少なくとも部分的にに基づく方法。

【請求項4】

請求項2記載の方法であって、

当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各参加者の少なくとも一部が前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応し、前記賭け金が少なくとも指定された金額と同じ高さであるか否かに少なくとも部分的にに基づく方法。

【請求項 5】

請求項 2 記載の方法であって、

当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各参加者の少なくとも一部が前記選択された第 1 の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応し、前記賭けの選択された各参加者は、指定されたオッズを有する参加者から構成されるか否かに少なくとも部分的に基づく方法。

【請求項 6】

請求項 2 記載の方法であって、

前記 1 以上の当選の第 1 の当選のイベントの当選参加者のパリミューチュアル払戻に対して、前記 1 以上の当選の第 1 の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有し、該増大させるステップは、前記プールの当選の当選参加者の間の相対オッズに少なくとも部分的に基づく方法。

【請求項 7】

請求項 2 記載の方法であって、

前記 1 以上の当選の第 1 の当選のイベントの当選参加者のパリミューチュアル払戻に対して、前記 1 以上の当選の第 1 の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有し、該増大させるステップは、前記プールのイベントに対する相対的な賭け金に少なくとも部分的に基づく方法。

【請求項 8】

請求項 6 記載の方法であって、前記各当選に対して支払われる金額を決定するステップはさらに、各当選の選択された各参加者のオッズに基づく方法。

【請求項 9】

請求項 2 記載の方法であって、

指定されたオッズを有する前記選択された第 1 の個数のイベントのそれぞれの第 1 の当選を選択した各参加者に少なくとも部分的に基づき、前記第 1 の当選と同じイベントに対する賭けのみについてのパリミューチュアル払戻に対して、前記 1 以上の当選の第 1 の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有する方法。

【請求項 10】

請求項 2 記載の方法であって、

前記 1 以上の当選の第 1 の当選のイベントの当選参加者のパリミューチュアル払戻に対して、前記 1 以上の当選の第 1 の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有し、該増大させるステップは、賭けが受け付けされる間に賭けをする人に知られているボーナスに対する前記第 1 の当選のイベントの選択に少なくとも部分的に基づく方法。

【請求項 11】

請求項 2 記載の方法であって、

前記 1 以上の当選の第 1 の当選のイベントの当選参加者のパリミューチュアル払戻に対して、前記 1 以上の当選の第 1 の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有し、該増大させるステップは、賭けが受け付けされた後に行われたボーナスに対する前記第 1 の当選のイベントの選択に少なくとも部分的に基づく方法。

【請求項 12】

請求項 1 記載の方法であって、

前記賭けプールに少なくとも部分的に基づき合計払戻金額を決定するステップは、前記賭けプールに前の賭けプールからのキャリーオーバー金額を加算することを含む方法。

【請求項 13】

請求項 1 記載の方法であって、

前記イベントグループの各イベントの当選参加者を特定する前記イベントグループの結果を受け付けるステップと、

前記複数の賭けのそれぞれについて、選択される各参加者が前記賭けにおいて選択される第 1 の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応するかの決定に少なくとも部分的に基づき、当選があるか判断するステップと、

当選がない場合、以降の合計払戻にキャリーオーバーするキャリーオーバー金額を決定するステップと、
をさらに有する方法。

【請求項 14】

請求項 1 記載の方法であって、
前記イベントグループの少なくとも 1 つのイベントをキャンセルするステップと、
前記イベントグループの少なくとも 1 つのイベントの当選参加者を特定する前記イベントグループの結果を受け付けるステップと、
前記複数の賭けのそれぞれについて、前記選択される各参加者の少なくとも 1 人が前記賭けにおいて選択された前記第 1 の個数のイベントの少なくとも 1 つの当選参加者に対応するか判断することによって、1 以上の当選を決定するステップと、
をさらに有する方法。

【請求項 15】

請求項 1 記載の方法であって、
前記第 1 の個数のイベントは、異なるトラックで行われる競馬レースイベントを含む方法。

【請求項 16】

請求項 1 記載の方法であって、
前記第 1 の個数のイベントは、異なる日に行われるイベントを含む方法。

【請求項 17】

請求項 1 記載の方法であって、
前記第 1 の個数のイベントは、競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック又は他のスポーツイベントからなる群からのイベントから選択された 2 以上のイベントから構成される方法。

【請求項 18】

請求項 17 記載の方法であって、
前記第 1 の個数のイベントは、少なくとも 1 つの競馬レースイベントと少なくとも 1 つのフットボールイベントから構成される方法。

【請求項 19】

請求項 17 記載の方法であって、
前記第 1 の個数のイベントは、少なくとも 1 つのフットボールイベントと少なくとも 1 つのバスケットボールイベントから構成される方法。

【請求項 20】

請求項 17 記載の方法であって、
前記第 1 の個数のイベントは、
競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック、政治イベント又はエンターテイメントイベントからなる群からのイベントから選択された第 1 イベントと、

競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック、政治イベント又はエンターテイメントイベントからなる群からのイベントから選択された第 2 イベントと、

から構成され、

前記第 1 イベントと前記第 2 イベントは、異なるタイプのイベントから構成される方法。

【請求項 21】

請求項 1 記載の方法であって、
調整パラメータが満たされると前記複数の賭けにボーナスを提供する調整パラメータを

規定するステップをさらに有する方法。

【請求項 2 2】

賭けを管理するシステムであって、

複数の賭けを格納及び処理するよう設計された有形なコンピュータストレージメモリと
プロセッサとを有し、

各賭けがイベントグループから選ばれた第1の個数のイベントの選択と、前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの各参加者の選択と、賭け金とから構成され、
前記プロセッサは、

賭けプールを構成するよう各賭け金を集約し、

少なくとも部分的に前記賭けプールに基づき合計払戻金額を決定する、
よう動作可能であり、

前記複数の賭けの第1の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントは、前記複数の賭
けの第2の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントと異なるイベントから構成される
システム。

【請求項 2 3】

請求項 2 2 記載のシステムであって、

当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各参加者の少なくとも一部が前
記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応し、前記複数の賭けの
うちの前記賭けが指定されたイベントの当選参加者を含むか否かに少なくとも部分的に基
づくシステム。

【請求項 2 4】

請求項 2 2 記載のシステムであって、

当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各参加者の少なくとも一部が前
記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応し、前記賭け金が少
なくとも指定された金額と同じ高さであるか否かに少なくとも部分的に基づくシステム。

【請求項 2 5】

請求項 2 2 記載のシステムであって、

当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各参加者の少なくとも一部が前
記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応し、前記賭けの選択さ
れた各参加者は、指定されたオッズを有する参加者から構成されるか否かに少なくとも部
分的に基づくシステム。

【請求項 2 6】

請求項 2 2 記載のシステムであって、

前記プロセッサは、各当選の前記選択された各参加者のオッズにさらに基づき、各当選
について支払われる金額を決定するよう動作可能であるシステム。

【請求項 2 7】

請求項 2 2 記載のシステムであって、

前記プロセッサは、前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの第1の当選の選
択された各参加者が指定されたオッズを有していた場合、前記1以上の当選の第1の当選
に対する払戻を増大させるよう動作可能であるシステム。

【請求項 2 8】

請求項 2 2 記載のシステムであって、

前記プロセッサは、前記1以上の当選の第1の当選の選択されたイベントの少なくとも
1つが指定されたイベントを含む場合、前記1以上の当選の第1の当選に対する払戻を增
大させるよう動作可能であるシステム。

【請求項 2 9】

請求項 2 2 記載のシステムであって、

前記賭けプールに少なくとも部分的に基づき合計払戻金額を決定するよう動作可能なブ
ロセッサは、前記賭けプールに前の賭けプールからのキャリーオーバー金額を加算するよ
う動作可能なプロセッサから構成されるシステム。

【請求項 3 0】

請求項 2 2 記載のシステムであって、
前記プロセッサはさらに、
前記イベントグループの各イベントの当選参加者を特定する前記イベントグループの結果を受け付け、
前記複数の賭けのそれぞれについて、選択される各参加者が前記賭けにおいて選択される第1の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応するか決定することによって、当選があるか判断し、
当選がない場合、以降の合計払戻にキャリーオーバーするキャリーオーバー金額を決定する、
よう動作可能であるシステム。

【請求項 3 1】

請求項 2 2 記載のシステムであって、
前記プロセッサはさらに、
前記イベントグループの少なくとも1つのイベントをキャンセルし、
前記イベントグループの少なくとも1つのイベントの当選参加者を特定する前記イベントグループの結果を受け付け、
前記複数の賭けのそれぞれについて、前記選択される各参加者の少なくとも1人が前記賭けにおいて選択された前記第1の個数のイベントの少なくとも1つの当選参加者に対応するか判断することによって、1以上の当選を決定する、
よう動作可能であるシステム。

【請求項 3 2】

請求項 2 2 記載のシステムであって、
前記第1の個数のイベントは、異なるトラックで行われる競馬レースイベントを含むシステム。

【請求項 3 3】

請求項 2 2 記載のシステムであって、
前記第1の個数のイベントは、異なる日に行われるイベントを含むシステム。

【請求項 3 4】

請求項 2 2 記載のシステムであって、
前記第1の個数のイベントは、競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック又は他のスポーツイベント1以上から構成されるシステム。

【請求項 3 5】

請求項 2 2 記載のシステムであって、
前記第1の個数のイベントは、少なくとも1つの競馬レースイベントと少なくとも1つのフットボールイベントから構成されるシステム。

【請求項 3 6】

請求項 2 2 記載のシステムであって、
前記第1の個数のイベントは、少なくとも1つのフットボールイベントと少なくとも1つのバスケットボールイベントから構成されるシステム。

【請求項 3 7】

請求項 2 2 記載のシステムであって、
前記第1の個数のイベントは、
競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック、政治イベント又はエンターテイメントイベントからなる第1イベントと、

競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッ

カー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック、政治イベント又はエンターテイメントイベントからなる第2イベントと、

から構成され、

前記第1イベントと前記第2イベントは、異なるタイプのイベントから構成されるシステム。

【請求項38】

請求項22記載のシステムであって、

前記プロセッサは、調整パラメータが満たされると前記複数の賭けにボーナスを提供する調整パラメータを通信するよう動作可能であるシステム。

【請求項39】

請求項1記載の方法であって、

前記イベントグループの各イベントの当選参加者を特定する前記イベントグループの結果を受け付けるステップと、

前記複数の賭けのそれぞれについて、選択された各参加者が前記賭けにおいて選択された前記第1の個数のイベントのそれぞれの当選参加者に対応するか判断することによって、前記複数の賭けの1以上の当選を決定するステップと、

前記当選の個数、前記合計払戻金額及び前記1以上の当選うちの前記当選の賭け金に基づき、前記1以上の当選のうちの当選について支払われる金額を決定するステップと、をさらに有する方法。

【請求項40】

請求項39記載の方法であって、

前記1以上の当選のうちの前記当選が指定されたイベントの当選参加者を含む場合、前記合計払戻金額からボーナスを支払うステップをさらに有する方法。

【請求項41】

請求項39記載の方法であって、

前記1以上の当選のうちの前記当選の選択された第1の個数のイベントのそれぞれの選択された参加者の少なくとも一部が指定されたオッズを有していた場合、前記合計払戻金額からボーナスを支払うステップをさらに有する方法。

【請求項42】

請求項39記載の方法であって、

前記第1の個数のイベントは、異なるトラックにおいて行われる競馬レースイベントから構成される方法。

【請求項43】

請求項39記載の方法であって、

前記第1の個数のイベントは、少なくとも1つのフットボールイベントと、競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック又は他のスポーツイベントの少なくとも1つのイベントとから構成される方法。

【請求項44】

請求項39記載の方法であって、

前記第1の個数のイベントは、

競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック、政治イベント又はエンターテイメントイベントからなる第1イベントと、

競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック、政治イベント又はエンターテイメントイベントからなる

第2イベントと、
から構成され、

前記第1イベントと前記第2イベントは、異なるタイプのイベントから構成される方法

。

【請求項45】

請求項39記載の方法であって、

調整パラメータが満たされると前記複数の賭けにボーナスを提供する調整パラメータを規定するステップをさらに有する方法。

【請求項46】

請求項1記載の方法であって、

前記イベントグループの結果を受け付けるステップと、

前記結果に基づき前記複数の賭けの1以上の当選を決定するステップと、
をさらに有する方法。

【請求項47】

請求項1記載の方法であって、

前記第2の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントと異なるイベントから構成される前記第1の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントは、前記第2の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントと異なるタイプのイベントを含む方法。

【請求項48】

請求項22記載のシステムであって、

前記第2の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントと異なるイベントから構成される前記第1の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントは、前記第2の賭けの少なくとも1つの選択されたイベントと異なるタイプのイベントを含むシステム。

【請求項49】

少なくとも第1のイベントを有する第1の選択された個数のイベントと、前記第1の選択された個数のイベントのそれぞれの参加者の選択と、第1の賭け金とを有する第1の賭けをコンピュータプロセッサにおいて受け付けるステップと、

前記第1のイベントと異なる少なくとも第2のイベントを有する第2の選択された個数のイベントと、前記第2の選択された個数のイベントのそれぞれの参加者の選択と、第2の賭け金とを有する第2の賭けを前記コンピュータプロセッサにおいて受け付けるステップと、

前記第1の賭け金と前記第2の賭け金とを集計することによって構成される賭け金プールの金額に少なくとも部分的にに基づき合計払戻金額を前記コンピュータプロセッサにおいて決定するステップと、

を有する方法。

【請求項50】

請求項49記載の方法であって、

前記第1のイベントと異なる第2のイベントは、前記第1のイベントと異なるタイプのイベントから構成される方法。

【請求項51】

請求項49記載の方法であって、

前記第1の選択された個数のイベントは、前記第2の選択された個数のイベントと異なる個数のイベントから構成される方法。

【請求項52】

ユーザから何れに賭けるかに対するイベントと該イベントの結果とを選択する賭けをコンピュータ入力装置において受け付けるステップと、

複数のユーザからの複数の賭けを賭けプールに構成するため前記賭けを転送するステップと、

を有する方法であって、

前記複数の賭けの各賭けは、イベントと金額の指定を含み、

前記賭けプールの複数の賭けは、複数の複数の相異なるイベントに対する賭けを含み、前記賭けプールは、該賭けプールの賭けにより指定される少なくとも2つのイベントの結果に基づき、前記複数の賭けの当選に対する払戻を決定するようプロセッサにより処理される方法。

【請求項53】

請求項52記載の方法であって、前記イベントグループの各イベントの当選結果を特定する前記イベントグループの結果を受け付けるステップと、

前記結果に少なくとも部分的にに基づき前記複数の賭けの1以上の当選を決定するステップと、

をさらに有する方法。

【請求項54】

請求項53記載の方法であって、当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各結果の少なくとも一部が前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの当選結果に対応し、前記複数の賭けのうちの前記賭けが指定されたイベントの当選結果を含むか否かに少なくとも部分的にに基づく方法。

【請求項55】

請求項53記載の方法であって、当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各結果の少なくとも一部が前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの当選結果に対応し、前記賭け金が少なくとも指定された金額と同じ高さであるか否かに少なくとも部分的にに基づく方法。

【請求項56】

請求項53記載の方法であって、当選に対する払戻を決定するルールは、前記選択された各結果の少なくとも一部が前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの当選結果に対応し、前記賭けの選択された各結果は、指定されたオッズを有する結果から構成されるか否かに少なくとも部分的にに基づく方法。

【請求項57】

請求項53記載の方法であって、前記1以上の当選の第1の当選のイベントの当選結果のパリミューチュアル払戻に対して、前記1以上の当選の第1の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有し、該増大させるステップは、前記プールの当選の当選結果の間の相対オッズに少なくとも部分的にに基づく方法。

【請求項58】

請求項53記載の方法であって、前記1以上の当選の第1の当選のイベントの当選結果のパリミューチュアル払戻に対して、前記1以上の当選の第1の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有し、該増大させるステップは、前記プールのイベントに対する相対的な賭け金に少なくとも部分的にに基づく方法。

【請求項59】

請求項53記載の方法であって、指定されたオッズを有する前記選択された第1の個数のイベントのそれぞれの第1の当選の選択された各結果に少なくとも部分的にに基づき、前記第1の当選と同じイベントに対する賭けのみについてのパリミューチュアル払戻に対して、前記1以上の当選の第1の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有する方法。

【請求項60】

請求項53記載の方法であって、前記1以上の当選の第1の当選のイベントの当選結果のパリミューチュアル払戻に対して、前記1以上の当選の第1の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有し、

該増大させるステップは、賭けが受け付けされる間に賭けをする人に知られているボーナスに対する前記第1の当選のイベントの選択に少なくとも部分的に基づく方法。

【請求項 6 1】

請求項 5 3 記載の方法であって、

前記 1 以上の当選の第 1 の当選のイベントの当選結果のパリミューチュアル払戻に対し
て、前記 1 以上の当選の第 1 の当選に対する払戻を増大させるステップをさらに有し、

該増大させるステップは、賭けが受け付けされた後に行われたボーナスに対する前記第
1 の当選のイベントの選択に少なくとも部分的に基づく方法。

【請求項 6 2】

請求項 5 3 記載の方法であって、

各当選について支払われる金額を決定するステップはさらに、各当選の選択された各結
果のオッズに基づく方法。

【請求項 6 3】

請求項 5 2 記載の方法であって、

前記賭けプールに少なくとも部分的に基づき合計払戻金額を決定するステップは、前記
賭けプールに前の賭けプールからのキャリーオーバー金額を加算することを含む方法。

【請求項 6 4】

請求項 5 2 記載の方法であって、

前記イベントグループの各イベントの当選結果を特定する前記イベントグループの結果
を受け付けるステップと、

前記複数の賭けのそれぞれについて、選択された各結果が前記賭けにおいて選択される
前記第 1 の個数のイベントのそれぞれの当選結果に対応するか否かの決定に少なくとも部
分的に基づき、当選があるか判断するステップと、

当選がない場合、以降の合計払戻にキャリーオーバーするキャリーオーバー金額を決定
するステップと、

をさらに有する方法。

【請求項 6 5】

請求項 5 2 記載の方法であって、

前記イベントグループの少なくとも 1 つのイベントをキャンセルするステップと、

前記イベントグループの少なくとも 1 つのイベントの当選結果を特定する前記イベント
グループの結果を受け付けるステップと、

前記複数の賭けのそれぞれについて、前記選択された各結果の少なくとも 1 つが前記賭
けにおいて選択される前記第 1 の個数のイベントの少なくとも 1 つの当選結果に対応する
か判断することによって、1 以上の当選を決定するステップと、

をさらに有する方法。

【請求項 6 6】

請求項 5 2 記載の方法であって、

前記第 1 の個数のイベントは、異なるトラックにおいて開催される競馬レースイベント
から構成される方法。

【請求項 6 7】

請求項 5 2 記載の方法であって、

前記第 1 の個数のイベントは、異なる日に開催されるイベントから構成される方法。

【請求項 6 8】

請求項 5 2 記載の方法であって、

前記プールの賭けの基礎となるイベントは、競馬レース、ドッグレース、バスケットボ
ール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラ
グビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック又は他のスپ
ーツイベントから選択された 2 以上のイベントクラスから構成される方法。

【請求項 6 9】

請求項 6 8 記載の方法であって、

前記プールの賭けの基礎となるイベントは、少なくとも1つの競馬レースイベントと少なくとも1つのバスケットボールイベントから構成される方法。

【請求項70】

請求項68記載の方法であって、

前記プールの賭けの基礎となるイベントは、少なくとも1つのフットボールイベントと少なくとも1つのバスケットボールイベントから構成される方法。

【請求項71】

請求項68記載の方法であって、

前記プールの賭けの基礎となるイベントは、

競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック、政治イベント又はエンターテイメントイベントからなる群からのイベントから選択された第1イベントと、

競馬レース、ドッグレース、バスケットボール、フットボール、野球、ホッケー、サッカー、ハイアライ、ゴルフ、ボクシング、ラグビー、クリケット、自動車レース、自転車レース、テニス、オリンピック、政治イベント又はエンターテイメントイベントからなる群からのイベントから選択された第2イベントと、

から構成され、

前記第1イベントと前記第2イベントは、異なるタイプのイベントから構成される方法。

。

【請求項72】

請求項52記載の方法であって、

調整パラメータが満たされると前記複数の賭けにボーナスを提供する調整パラメータを規定するステップをさらに有する方法。